

think of Arata Isozaki

アートプラザ 開館 25 周年記念

2023年 7/26 (水) → 8/15 (火)

展覧会

「Arata Isozaki からの問い」

2023年 7/26(水) - 8/15(火)

10:00~17:00

※7/28(金) 講演会準備、開催のため 12 時閉場

会場：アートプラザ 2F アートホール

入場料：無料

「architecture とは何か」 様々な人々から集められた答えが会場内にて展示される。また「旧大分県立図書館」当時の写真、思い出、エピソードや関連資料などを展示予定。

磯崎新氏 追悼

建築家 青木淳 講演会

「磯崎新のはじまり」

2023年 7/28(金) 18:00-20:00

※開場 17:30~、開会式 18:00~

※終了時間が下がることもあります

会場：アートプラザ 2F アートホール

対象：高校生以上

定員：150名 ※応募者多数の場合は抽選

参加費：無料 / 事前予約

応募締切：7/10(月) 当日必着 ※7/1(土) から受付開始

登壇：青木淳氏 (建築家)

藤本貴子氏 (アーキビスト、
法政大学デザイン工学部建築学科教務助手)

磯崎建築を巡るバスツアー

2023年 7/29(土) 9:00-14:00

場所：学校法人 岩田学園、大分県立図書館、
ピーコンプラザ、アートプラザ

対象：高校生以上

定員：20名 ※応募者多数の場合は抽選

参加費：高校生無料、大学生以上 500円 / 事前予約

応募締切：7/10(月) 当日必着

※7/1(土) から受付開始

ガイド：青木淳氏 (岩田学園のみ案内)

公益社団法人 大分県建築士会大分支部

各イベントの申込方法、関連イベントの情報は、裏面をご覧ください。

関連事業として、大分市美術館館長 菅章 講演会、建築キッズボランティアガイドツアーなどを実施します！

主催：アートプラザ 共同事業体、アートプラザ 開館 25 周年事業実行委員会 共催：公益社団法人 大分県建築士会大分支部

特別協賛：U_40 建築家展実行委員会

協賛：鬼塚電気工事株式会社、公益社団法人日本建築家協会九州支部大分地域会、総合資格学院、(株)建築資料研究社大分支店 / 日建学院 大分校、一般社団法人 大分県建築士事務所協会、一般社団法人 大分県建設業協会

連携：ピーコンプラザ

協力：株式会社磯崎新アトリエ、大分県立図書館、大分県立大分工業高等学校、大分県立鶴崎工業高等学校、学校法人 岩田学園、BUILD OITA

後援：大分合同新聞社、NPO 法人大分県芸術振、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、J.COM 大分ケーブルテレコム、

CJO シティ情報おいた、ゆふいんラチオ局、大分建設新聞社、一般社団法人 日本建築学会 大分支部

ARTPLAZA 開館25周年記念 think of Arata Isozaki

世界的建築家 磯崎新氏が昨年未ご逝去されました。

磯崎氏は、常に建築と言説で世界をリードし、新しい建築家たちを世に送り出してきました。

初期の代表作である大分県立大分図書館が、アートプラザへと変わる際、保存・改修・再生・再利用・再活性化など数々の言葉が使われましたが、磯崎氏は「転生」と呼び、次のジェネレーションとして生かされると言われました。その言葉の通り、アートプラザは市民の為の芸術文化情報発信の場となり、若手建築家による合同作品展が毎年開催されるなど、思いは受け継がれています。

開館25周年を迎えた今年「think of Arata Isozaki」と題し、磯崎氏への感謝と哀悼の意を込めた様々なイベントを開催します。この場所から磯崎新氏に思いを馳せ、次世代へと繋げていくきっかけとなれば幸いです。



磯崎新 Arata Isozaki (1931-2022)

1931年大分市生まれ。1954年東京大学工学部建築学科卒業。1963年磯崎新アトリエを設立。以後、国際的な建築家として、群馬県立近代美術館、ロサンゼルス現代美術館、バルセロナオリンピック競技場などを設計。近年では、カタール国立コンベンションセンター、ミラノアリアンツタワー、上海シンフォニーホール、湖南省博物館、中央アジア大学、中国河南省鄭州市の都市計画などを手がけた。世界各地の建築展、美術展のキュレーションや、コンペティションの審査委員、シンポジウムの議長を務めた。代表的な企画・キュレーションに「間—日本の時空間」展(1978-81)、ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館コミッショナー(第6回~8回)、同展日本館展示「亀裂」で金獅子賞受賞(1996)、建築思想の国際会議「ANY会議」を10年に渡り企画(1991-2000)。著書に『建築における「日本的なもの」』(新潮社、MIT Press)、過去50年間に渡り書いてきた文章を編集した『磯崎新建築論集』(全8巻、岩波書店)など多数。建築のみならず、思想、美術、デザイン、文化論、批評など多岐にわたる領域で活躍。2019年「プリツカー賞」受賞。

Courtesy of Arata Isozaki & Associates

講演会講師 プロフィール



青木淳 Jun Aoki

1956年横浜生まれ。東京大学工学部建築学修士修了。磯崎新アトリエを経て、1991年、青木淳建築計画事務所(現在はASに改組)を設立。東京藝術大学建築学科教授、京都市美術館(通称:京都市京セラ美術館)館長。

青木氏の近作



尾道千光寺展望台「PEAK」©青木淳



ルイ・ヴィトン銀座並木 ©Daici Ano



京都市美術館(通称:京都市京セラ美術館)、西澤徹夫建築事務所との共働 ©来田猛

ファシリテーター 藤本貴子 Takako Fujimoto

2003-2013年 磯崎新アトリエ

2013-2014年 文化庁新進芸術家海外研修員として米国・欧州の建築アーカイブズを調査

2014-2020年 文化庁国立近現代建築資料館

2020年 - 法政大学デザイン工学部建築学科教務助手

関連イベント 大分市美術館 館長 菅章講演会 & アートプラザ 建築キッズボランティアガイドツアー

1部 大分市美術館 館長 菅章 講演会 「磯崎新とネオ・ダダそして現代美術」

8/6(日) 13:00~14:30(開場12:30)

会場:アートプラザ2F研修室

2部 建築キッズボランティアガイドツアー

8/6(日) 15:00~16:00

会場:アートプラザ

1部、2部共通事項

対象:高校生以上 参加費:無料 定員:35名 ※先着順受付、定員に達し次第受付終了
応募締切:7/10(月)当日必着 ※7/1(土)から受付開始

菅章 Akira Suga

大分市美術館館長。企画展として、ネオ・ダダ JAPAN1958-1998- 磯崎新とホワイトハウスの面々-(1998)、磯崎新美術館と住宅(2004)などがある。著者や評論も多く手がけており、2022年にはみずす書房から『ネオ・ダダの逆説 反芸術と芸術』が刊行された。

ワークショップ 開催期間中、ものづくりワークショップなどを行います。※別途参加費あり

各イベント申込方法について(共通)

メール(info@art-plaza.jp)またはファックス(097-538-5060)にて以下の点を必ずご記入して、**7月10日(月)までに**アートプラザにご応募ください。受付は7月1日(土)から開始します。

①参加希望イベント名

ア、青木淳講演会 イ、磯崎建築を巡るバスツアー

ウ、菅章講演会 & 建築キッズボランティアガイドツアー

※ア・イは応募者多数の場合は抽選。ウは先着順受付、定員に達し次第受付終了。

②お名前(フリガナ) ③学年(年齢) ④電話番号 ⑤FAX番号(お持ちの方)

⑥メールアドレス(お持ちの方)

※注意点※

- ・不備があるものはお受けできません。
- ・締切後、当落のご連絡をいたします。1週間以内に、当落のご連絡がない場合は、アートプラザ(097-538-5000)までご連絡をお願いいたします。
- ・メール申込の方はメールで返信いたしますので、ドメイン設定の解除をお願いいたします。

Instagram



Facebook



※各イベントの詳細などは、アートプラザのホームページ、インスタグラム、フェイスブックにて随時お知らせいたします。



大分駅から徒歩10分
バス/大分市役所合同新聞社前下車徒歩2分
空港バス/荷揚町ダイワロイネットホテル前下車徒歩2分
車/E10東九州自動車道大分ICから15分
※会期中は駐車場の混雑が予想されるため、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



〒870-0046 大分県大分市荷揚町3-31
TEL/097-538-5000 FAX/097-538-5060

MAIL/info@art-plaza.jp HP/www.art-plaza.jp